

令和2年度 施策別主要事業の概要

1 あおもりの未来をつくる人財の育成

「生活創造社会」の実現に向けて、未来の青森県の基盤となる人財の育成に取り組みます。

子どもたちが、ふるさとあおもりに対する誇りと愛着を持ち、新しい価値を創造する力や国際感覚を身に付け、多様性を認め、人権を尊重し、心身ともに健康で自立した人財として成長するよう、学校・家庭・地域が連携・協働して取り組みます。

(1) 青森を理解し、世界に向かってチャレンジできる人づくり

子どもの頃から、身近な大人や地域との関わり、異文化交流などを通して、ふるさとへの理解や愛着を深め、将来、青森から世界に向かってチャレンジできる人財の育成に、学校・家庭・地域が連携して取り組みます。

- | | |
|--|--------------------|
| ① エネルギーに関する教育支援事業費補助 | 3, 496 冊(学校教育課) |
| ② こども民俗芸能大会(再掲) | 3, 846 冊(文化財保護課) |
| ③ 運営管理事業(郷土館)(再掲) | 147, 074 冊(文化財保護課) |
| ④ 高校生縄文案内人養成事業【継続重点】(再掲) | 2, 944 冊(文化財保護課) |
| ⑤ ドリカム人づくり推進事業 | 9, 972 冊(学校教育課) |
| ⑥ 高校生による震災復興支援ボランティア事業(東日本大震災復興推進基金活用事業)(再掲) | 5, 148 冊(学校教育課) |
| ⑦ 高校から取り組む人口減少対策プロジェクト事業【新規重点】(再掲) | 33, 043 冊(学校教育課) |
| ⑧ 少年自然の家運営管理事業 | 202, 171 冊(生涯学習課) |
| ⑨ 青森県英語教育連携推進事業【継続重点】(再掲) | 1, 814 冊(学校教育課) |
| ⑩ グローバル社会を主体的に生き抜く人財育成事業【新規重点】 | 15, 730 冊(学校教育課) |
| 新学習指導要領における高等学校英語教育への対応と国際社会で活躍できる実践力を持った人財育成に向け、英語教育推進リーダーの育成及び海外研修プログラムの作成を行うとともに、台湾の高校との相互交流による協働学習を実施する。 | |
| ⑪ 済州国際青少年フォーラム派遣事業 | 971 冊(学校教育課) |
| ⑫ 高校生国際交流推進事業 | 2, 736 冊(学校教育課) |
| ⑬ 外国語指導助手設置事業(再掲) | 140, 589 冊(学校教育課) |
| ⑭ 英語力を強化する指導改善事業(再掲) | 2, 229 冊(学校教育課) |

(2) 「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」の育成

確かな学力の向上に取り組むほか、主権者教育や情報教育などにより、新しい時代に求められる資質・能力の育成に取り組みます。

また、人権を尊重し、他者を思いやる心を育成するとともに、将来にわたって健康に暮らすための知識の習得や意識の醸成、生活習慣の定着に取り組みます。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ① あおもり教育フォーラム開催事業 | 593 冊(教育政策課) |
| ② 学習状況調査 | 4, 600 冊(学校教育課) |

③	ICT教育推進事業【継続重点】（再掲）	5, 393冊(学校教育課)
④	教育課程研究集会（小学校・中学校・特別支援学校）（再掲）	2, 223冊(学校教育課)
⑤	高等学校新教育課程説明会（県内説明会等）（再掲）	785冊(学校教育課)
⑥	特別支援教育新教育課程説明会（県内説明会）（再掲）	267冊(学校教育課)
⑦	進学力を高める高校支援事業	6, 317冊(学校教育課)
⑧	青森県英語教育連携推進事業【継続重点】	1, 814冊(学校教育課)
	〔 小・中・高等学校における英語担当教員の指導力向上を図るため、先進的な授業実践を公開するとともに、小学校英語教育に係るメンター（助言者）を派遣する。 〕	
⑨	グローバル社会を主体的に生き抜く人財育成事業【新規重点】（再掲）	15, 730冊(学校教育課)
⑩	外国語指導助手設置事業	140, 589冊(学校教育課)
⑪	英語力を強化する指導改善事業	2, 229冊(学校教育課)
⑫	済州国際青少年フォーラム派遣事業（再掲）	971冊(学校教育課)
⑬	高校生国際交流推進事業（再掲）	2, 736冊(学校教育課)
⑭	医師を志す高校生支援事業	22, 258冊(学校教育課)
⑮	スーパーサイエンスハイスクール支援事業	3, 621冊(学校教育課)
⑯	科学の甲子園関係事業	639冊(学校教育課)
⑰	ドリカム人づくり推進事業（再掲）	9, 972冊(学校教育課)
⑱	高校生による震災復興支援ボランティア事業（東日本大震災復興推進基金活用事業）	5, 148冊(学校教育課)
⑲	青森県中学校文化連盟支援事業	1, 700冊(学校教育課)
⑳	青森県高等学校文化連盟支援事業	791冊(学校教育課)
㉑	県高等学校総合文化祭	2, 888冊(学校教育課)
㉒	外部人材活用による教科指導等充実事業	31, 170冊(教職員課)
㉓	学びの質を高める授業改善プロジェクト事業【継続重点】	6, 699冊(学校教育課)
	〔 小・中学校において新学習指導要領に対応した授業改善を図るため、教員の授業づくりの基本となる「授業スタンダード」を策定し、定着に向けたフォーラムを開催するとともに、学校図書館の活用を推進する。 〕	
㉔	未来社会を切り拓く高校生の資質・能力育成事業【継続重点】	9, 110冊(学校教育課)
	〔 高等学校において地域課題解決に向かう資質・能力の育成を推進するため、研究指定校による実践研究や研究成果発表会を実施する。 〕	
㉕	学校図書館活用推進事業	332冊(学校教育課)
㉖	学校図書館活動支援事業	6, 652冊(教職員課)
㉗	道徳教育地域支援事業	1, 751冊(学校教育課)

- ⑳ **学校の教育相談体制充実を支援する外部専門家活用事業** 137, 360冊(学校教育課)
- 児童生徒のいじめ、不登校や貧困問題等の諸課題への対応に係る学校の教育相談体制を支援し解決を図るため、臨床心理に関して高度な専門的知識・経験を有するスクールカウンセラー及び教育・社会福祉等に関して専門的知識・経験を有するスクールソーシャルワーカーを小・中・高等学校等へ配置・派遣する。
- スクールカウンセラー 全小・中学校及び高等学校7校
(高等学校からの要請の増加へ対応した派遣回数数の拡充)
 - スクールソーシャルワーカー 全小・中学校及び高等学校6校
- ㉑ **居場所づくり・絆づくり推進事業【新規】** 3, 116冊(学校教育課)
- 不登校の未然防止等のため、安心して学べる環境づくりに向けた調査研究や、医療・心理・福祉等の関係機関や民間団体等による協議会を実施するとともに、市町村における支援体制の整備促進に向けたコーディネーターを配置する。
- ㉒ **青少年の安全・安心なネット利用環境づくり推進事業(教育委員会分)【継続重点】** 474冊(学校教育課)
- 青少年のインターネット利用におけるモラルやリテラシーの向上を図るため、児童生徒や保護者等に対して学校や家庭で活用する指導啓発用リーフレットを作成する。
(知事部局、教育委員会、警察本部による連携事業)
- ㉓ **ソーシャルメディア等監視員配置事業** 2, 893冊(学校教育課)
- ㉔ **24時間いじめ等電話相談事業** 9, 917冊(学校教育課)
- ㉕ **青森県いじめ防止対策審議会費(人件費)** 147冊(学校教育課)
- ㉖ **安心できる学校づくり推進事業** 2, 158冊(学校教育課)
- ㉗ **いじめ防止対策事業** 776冊(学校教育課)
- ㉘ **魅力ある学校づくり調査研究事業** 945冊(学校教育課)
- ㉙ **いじめ防止キャンペーン推進事業** 7, 441冊(生涯学習課)
- ㉚ **定期健康診断費** 90, 919冊(スポーツ健康課)
- ㉛ **いきいき青森っ子健康づくり事業** 2, 610冊(スポーツ健康課)
- ㉜ **楽しさアップ!子どもの健康づくり事業【新規重点】** 3, 936冊(スポーツ健康課)
- 本県の児童生徒の体力向上及び肥満傾向児出現率の低下に向け、「楽しい体育」に向けた授業改善を推進するため体育の楽しさアップ研修会を開催するとともに、小学校低学年向けの運動プログラムを作成する。
- ㉝ **薬物乱用防止教室事業** 264冊(スポーツ健康課)
- ㉞ **がん教育総合支援事業** 614冊(スポーツ健康課)
- ㉟ **学校体育実技講習会** 1, 112冊(スポーツ健康課)
- ㊱ **体力向上推進事業** 1, 235冊(スポーツ健康課)
- ㊲ **学校における運動部活動推進事業** 7, 514冊(スポーツ健康課)

(3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進

障害のある児童生徒の自立や社会参加を促進するため、個に応じた適切かつ専門性の高い指導・支援に取り組みます。

① 地域における特別支援教育相談体制強化事業【新規重点】	5, 140冊(学校教育課)
<p>特別な教育的ニーズのある児童生徒に対する教育相談体制を充実させるため、関係機関との連携強化に向けた検討会議を開催するとともに、理学療法士及び言語聴覚士等外部人材の活用による教員の専門性向上研修等を行う。</p>	
② 高等学校における通級指導関連経費	108冊(学校教育課)
③ スクールライフサポーター配置事業	4, 371冊(教職員課)
④ 訪問教育指導事業	1, 365冊(学校教育課)
⑤ 特別支援教育相談事業(総合学校教育センター)	7, 508冊(学校教育課)
⑥ 特別支援学校就学奨励費	223, 149冊(学校教育課)
⑦ 特別支援学校における障害者スポーツ推進事業	3, 957冊(学校教育課)
⑧ 特別支援学校技能検定事業	3, 857冊(学校教育課)
⑨ 特別支援学校生徒の夢や志を支援する就労促進事業	62, 128冊(学校教育課)
⑩ 特別支援学校におけるコミュニティ・スクール導入モデル事業(再掲)	314冊(学校教育課)
⑪ 特別支援学校における家庭教育支援事業	683冊(生涯学習課)
⑫ 障害者の生涯学習支援事業	1, 014冊(生涯学習課)
⑬ 県立特別支援学校教室不足対策事業(再掲)	255, 429冊(学校施設課)

(4) 子どもが安心して学び、多様な能力を伸ばす教育環境の整備

安全・安心な教育環境の確保や、教員の実践的な指導力の向上、ICTの効果的活用など、時代や社会環境の変化に対応した、質の高い教育を受けられる持続可能な環境づくりに取り組めます。

① 老朽改築(校舎等建築)事業	952, 261冊(学校施設課)
<p>学校施設の安全・安心の確保及び機能向上等を図るため、老朽化が進行している八戸工業高校、三沢高校の校舎等の改築等を実施する。</p>	
② 県立学校長寿命化・重点改良事業	1, 263, 741冊(学校施設課)
<p>校舎等の長寿命化により学校施設の安全・安心の確保及び機能向上等を図るため、老朽化が進行している八戸水産高校、野辺地高校、弘前実業高校の改修工事等を実施する。</p>	
③ 県立学校大規模改修費	1, 000, 395冊(学校施設課)
④ ボイラー煙突アスベスト対策費	45, 494冊(学校施設課)
⑤ 県立特別支援学校教室不足対策事業	255, 429冊(学校施設課)
<p>高等部移転後の弘前第一養護学校の教室再配置を行うための改修工事を実施する。</p>	
⑥ 県立学校施設環境整備事業(2月補正分)	772, 151冊(学校施設課)
<p>専門高校の良好な教育環境を整備するため、三本木農業高校食品製造実習棟の新築工事等を実施する。</p>	
⑦ 実習船青森丸代船設計費【新規】	12, 339冊(学校施設課)
<p>八戸水産高校実習船「青森丸」の代船を設計する。</p>	
⑧ 被災児童生徒就学支援等事業	2, 763冊(学校教育課・スポーツ健康課)
⑨ 高等学校定時制・通信制教科書学習書給与事業	2, 610冊(学校教育課)
⑩ 特別支援学校就学奨励費(再掲)	223, 149冊(学校教育課)
⑪ 高校奨学金貸与事業費補助	16, 929冊(教職員課)

⑫ 高等学校通学費等支援対策事業費補助【新規】 100,000冊(教職員課)

県内における修学の更なる機会均等を図るため、一定の条件を満たす生徒に対し、通学費等に係る負担を軽減する高校奨学金の返還免除制度を実施するための基金造成に要する経費を補助する。

※ 市町村民税所得割非課税世帯で通学費又は下宿費について実費額（貸与月額が上限）から一定額を控除した額を返還免除する。

⑬ 高等学校定時制・通信制課程修学奨励金貸与事業 6,036冊(教職員課)

⑭ 県立高等学校等就学支援金 2,438,547冊(学校施設課)

家庭の教育費負担を軽減するため、県立高校等の一定の所得未満の世帯の生徒に対し、授業料に充てるための支援金を支給する。（支給対象を専攻科へ拡充）

⑮ 奨学のための給付金事業 487,243冊(学校施設課)

低所得世帯の授業料以外の教育費負担を軽減するため、県立高校等の生徒の保護者等に対し奨学のための給付金を給付する。（第1子の給付額増額及び支給対象を専攻科へ拡充）

【給付額（年額）】

区 分		令和元年度	令和2年度
生活保護受給世帯	全日制・定時制・通信制	32,300円	32,300円
	専攻科	-	36,500円
道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯	全日制・定時制（第1子）	82,700円	84,000円
	全日制・定時制（第2子以降）	129,700円	129,700円
	通信制	36,500円	36,500円
	専攻科	-	36,500円

⑯ 特別支援教育就学奨励費システム導入事業【新規】 9,009冊(学校教育課)

特別支援学校において、就学奨励費に係る事務の効率化を図るためのシステムを導入する。

⑰ 学校給食衛生管理事業 7,772冊(スポーツ健康課)

⑱ 県立学校給食設備整備事業 3,480冊(スポーツ健康課)

⑲ 県立学校給食委託事業 27,722冊(スポーツ健康課)

⑳ 学校給食検査食材費 58冊(スポーツ健康課)

㉑ あおもりっ子育みプラン21 784,060冊(教職員課)

きめ細かな学習指導や生徒指導を実施するため、小学校1年生から4年生及び中学校1年生を対象に、33人学級編制等を行う。

対象学年	実施方法	学校数・人数	所要額(冊)
小学校1年生	33人学級編制 学年2学級以上（少人数学級編制） 学年1学級（非常勤講師配置）	20(8)校・人	82,501
小学校2年生		27(5)校・人	128,438
小学校3年生		43(18)校・人	170,787
小学校4年生		34(14)校・人	135,279
小学校複式学級	1年生は7～8人又は2年生は15～16人の人数の多い学級（非常勤講師配置）	15校・人	30,539
中学校1年生	33人学級編制 学年2学級以上（少人数学級編制）	44校・人	236,516
合計		183(45)校・人	784,060

※（ ）は小学校の学年1学級規模における少人数指導の実施校で内数

- ⑳ 外部人材活用によるスクールサポートスタッフ配置事業 51, 127冊(学校教育課・教職員課)
- 教職員の業務の負担軽減を図るため、小・中学校及び県立学校に教職員の事務的補助を行うスクールサポートスタッフの配置を拡充する。拡充に当たっては、障害者を雇用することとし、県教育委員会における障害者雇用を推進する。
- 令和元年度 小・中学校6校→令和2年度 小・中学校14校、県立学校15校
- ㉑ 教員等資質向上推進協議会 252冊(学校教育課)
- ㉒ 初任者研修 21, 454冊(学校教育課)
- ㉓ 教職員研修関係経費 2, 443冊(学校教育課)
- ㉔ 幼稚園新規採用教員研修 557冊(学校教育課)
- ㉕ 日本語指導が必要な児童生徒担当教員等連絡協議会 31冊(学校教育課)
- ㉖ 研修講座(総合学校教育センター) 11, 485冊(学校教育課)
- ㉗ 長寿命化改修費(総合学校教育センター)【新規】 119, 462冊(学校教育課)
- 建築後20年以上を経過し、老朽化した総合学校教育センターの施設の長寿命化に向けた設計・工事を実施する。
- ㉘ 県立学校システム管理者連絡協議会 349冊(学校教育課)
- ㉙ 教育課程研究集会(小学校・中学校・特別支援学校) 2, 223冊(学校教育課)
- ㉚ 高等学校新教育課程説明会(県内説明会等) 785冊(学校教育課)
- ㉛ 特別支援教育新教育課程説明会(県内説明会) 267冊(学校教育課)
- ㉜ 学校安全教室指導者研修 341冊(スポーツ健康課)
- ㉝ 養護教諭研修(新規採用研修、経験者研修) 8, 864冊(スポーツ健康課)
- ㉞ 栄養教諭・学校栄養職員研修(新規採用研修、経験者研修) 1, 187冊(スポーツ健康課)
- ㉟ ICT教育推進事業【継続重点】 5, 393冊(学校教育課)
- 小・中学校におけるICT機器の整備促進や小学校プログラミング教育の普及啓発を図るため、ICT教育推進リーダーを育成するとともに、小学校プログラミング教育の指導内容等に関する研修会等を実施する。
- ㊱ 校務のICT活用推進事業【新規】 408, 977冊(学校施設課)
- 県立学校における校務情報管理のセキュリティ強化に向けたネットワーク環境の構築及び教職員の事務の効率化を図るための統合型校務支援システムを導入する。
- ㊲ 県立学校情報教育推進事業【新規】 1, 404, 084冊(学校施設課)
- (うち2月補正分 1, 308, 513冊)
- 県立学校におけるICT活用による教育の充実を推進するため、PC端末及び高速大容量校内通信ネットワークを整備する。
- ㊳ 県立高等学校教育改革推進事業 12, 918冊(高等学校教育改革推進室)

(5) 「生きる・働く・学ぶ」をつなぐキャリア教育の推進

小・中・高等学校から大学等そして就職までのつながりや将来の生き方を意識したキャリア教育を社会全体で推進し、社会的・職業的自立のために必要な能力・態度を育成します。

地域や大学・企業等と連携し、子どもや若者の地域に対する貢献意欲の向上や創造力の育成を図るなど、県内定着促進も意識したキャリア形成支援に取り組みます。

- ① **地域と連携したキャリア教育推進事業【継続重点】** 5, 390冊(学校教育課)
 高校生の職業観・労働観の育成と卒業後の県内定着を図るため、生徒のキャリア教育の活動を記録する教材と指導事例集を作成するとともに、高校と県内企業の理解促進のための講演会、企業訪問や交流会等を実施する。
- ② **高校生の就職総合支援プロジェクト事業** 27, 076冊(学校教育課)
- ③ **医師を志す高校生支援事業(再掲)** 22, 258冊(学校教育課)
- ④ **グローバル社会を主体的に生き抜く人財育成事業【新規重点】(再掲)** 15, 730冊(学校教育課)
- ⑤ **特別支援学校技能検定事業(再掲)** 3, 857冊(学校教育課)
- ⑥ **青森で生きる未来人財育成事業(総合社会教育センター)** 1, 097冊(生涯学習課)
- ⑦ **高校生スキルアッププログラム推進事業(総合社会教育センター)** 195冊(生涯学習課)
- ⑧ **大学生とカタル! キャリアサポート形成事業(総合社会教育センター)** 1, 000冊(生涯学習課)
- ⑨ **元気青森人を創造するeラーニング推進事業(総合社会教育センター)(再掲)** 931冊(生涯学習課)
- ⑩ **高校から取り組む人口減少対策プロジェクト事業【新規重点】** 33, 043冊(学校教育課)
 高校生の県内就職率の向上を図るため、県内企業等と連携した郷土と県内就職に対する理解を深める学習を行うとともに、県内就職に関する情報提供や学校と県内企業の相互理解を促進するための就職支援員を配置する。
- ⑪ **全国産業教育フェア青森大会開催関連経費【新規】** 505冊(学校教育課)
 令和4年度第32回全国産業教育フェア青森大会の開催に向けた準備を行う。
- ⑫ **三農発「観光・スマート農業」推進プロジェクト事業【継続重点】** 5, 272冊(学校教育課)
 本県の観光農業の活性化及び農業の省力化を図るため、高校生による観光農業のPRや教育旅行団体受入モデルの開発・実践を行うとともに、スマート農業に資するシステムの構築や普及を行う。
- ⑬ **仕事力養成推進事業** 2, 875冊(学校教育課)

(6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で子どもを育む仕組みづくり

学校・家庭・地域の連携を強化し、社会全体で子どもを育む仕組みづくりを推進します。

- ① **特別支援学校におけるコミュニティ・スクール導入モデル事業** 314冊(学校教育課)
- ② **学校を核とした地域づくり推進事業【新規重点】** 3, 193冊(生涯学習課)
 地域学校協働本部の設置を一層推進するため、多様な形態による地域学校協働本部のモデルを設置し、普及を図るとともに、地域学校協働活動の知識・理解を深めるため、コーディネーターや教職員等の研修を行う。
- ③ **地域学校協働活動推進事業** 2, 054冊(生涯学習課)
- ④ **地域学校協働活動推進事業費補助** 6, 438冊(生涯学習課)
- ⑤ **地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修(総合社会教育センター)** 819冊(生涯学習課)
- ⑥ **子どもの読書活動推進事業(再掲)** 2, 184冊(生涯学習課)
- ⑦ **あおもり家庭教育支援総合事業** 2, 791冊(生涯学習課)
- ⑧ **家庭教育支援動画制作普及事業(総合社会教育センター)** 3, 620冊(生涯学習課)

⑨	家庭教育応援隊養成講座（総合社会教育センター）	790冊(生涯学習課)
⑩	特別支援学校における家庭教育支援事業（再掲）	683冊(生涯学習課)
⑪	障害者の生涯学習支援事業（再掲）	1,014冊(生涯学習課)
⑫	放課後子ども教室推進事業費補助	60,525冊(生涯学習課)
⑬	若者の社会参加促進事業（再掲）	821冊(生涯学習課)

2 あおもりの今をつくる人財の育成

地域の課題に主体的に取り組む意欲ある人財の育成、地域における持続可能な人財育成の仕組みづくり、国内外の人財の交流による地域の活性化に取り組みます。

移住の促進など多様な人財との交流によるネットワークを構築し、地域の担い手の確保・育成につなげます。

若者や女性、高齢者の活躍促進、県民が生きがいを持って生活できる環境づくりに取り組みます。

(1) 活力ある持続可能な地域づくりのための人づくり

地域の活力が将来にわたって持続するよう、「生業」づくりや地域づくりに取り組むリーダーの育成を行うとともに、次の世代を担う人財の育成に向けた仕組みづくりに取り組みます。

国内外の人財の交流などによる地域の活性化や、多様な働き方を可能とする環境づくりに取り組みます。

- ① 若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業【継続重点】 4, 978冊(生涯学習課)
〔 県民の主体的なキャリア形成を総合的に支援するため、産学官民のネットワークを構築し、若者・女性向けのキャリアプランニング講座の開催及び学び直しへの動機付けとなる啓発を行う。 〕
- ② 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1, 842冊(生涯学習課)
- ③ パワフルAOMORI!創造塾開催事業(総合社会教育センター) 1, 296冊(生涯学習課)
- ④ 地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修(総合社会教育センター) (再掲)
819冊(生涯学習課)

(2) 生涯を通じた学びと社会参加活動の拡大

県民の生涯を通じた学びの機会の提供や、その学習成果を生かした地域活動への参加推進、高齢者の活躍促進に取り組みます。

- ① 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 476冊(生涯学習課)
- ② 学習情報の収集・提供事業(総合社会教育センター) 8, 938冊(生涯学習課)
- ③ 元気青森人を創造するeラーニング推進事業(総合社会教育センター) 931冊(生涯学習課)
- ④ 生涯学習推進基盤整備事業 1, 048冊(生涯学習課)
- ⑤ 若者の社会参加促進事業 821冊(生涯学習課)
- ⑥ 運営管理事業(総合社会教育センター) 118, 287冊(生涯学習課)
- ⑦ 施設設備改修工事(総合社会教育センター) 12, 964冊(生涯学習課)
- ⑧ 子どもの読書活動推進事業 2, 184冊(生涯学習課)
- ⑨ 資料整備事業(県立図書館) 64, 718冊(生涯学習課)

3 あおもりの活力をつくる文化・スポーツの振興

本県の歴史・文化を継承していくため、その適切な保存と積極的な活用に取り組みます。

文化芸術に親しむ環境づくりと人財の育成を進めるほか、文化芸術資源を活用した地域づくりに取り組みます。

スポーツを通じた県民の健康増進や、スポーツを活用した交流人口の拡大などによるにぎわいの創出、第80回国民スポーツ大会の本県開催を見据えた競技力の向上などに取り組みます。

(1) 歴史・文化の継承と活用

縄文遺跡群の世界文化遺産登録をめざす取組を推進するとともに、一体的な保全と活用に取り組みます。

郷土の歴史、民俗、産業、自然等に関する資料や文化財などの適切な保存と活用を促進するとともに、伝統文化の鑑賞・体験機会の充実に取り組みます。

① 「選ばれる三内丸山遺跡」魅力発信推進事業（三内丸山遺跡センター）【新規重点】

17,072冊(文化財保護課)

世界遺産登録を見据え、国内外から「三内丸山遺跡が選ばれる」ために、マーケティング調査を踏まえ効果的に遺跡の価値や魅力の公開・活用を推進する。

② 特別展開催事業（三内丸山遺跡センター）

14,461冊(文化財保護課)

③ 三内丸山遺跡魅力づくり事業（三内丸山遺跡センター）

68,471冊(文化財保護課)

三内丸山遺跡の適切な保存と積極的な活用に向けた整備等を行う。

- 三内丸山遺跡史跡整備事業【新規】 27,914冊
史跡整備の基本設計及び環状配石墓等の実施設計
- 三内丸山遺跡長寿命化事業 40,557冊
大型掘立柱建物の改修及び高床建物の改修設計

④ 運営管理事業（郷土館）

147,074冊(文化財保護課)

⑤ 文化財修理費補助

7,145冊(文化財保護課)

⑥ 無形民俗文化財等保護費補助

649冊(文化財保護課)

⑦ 記念物環境整備費補助

1,151冊(文化財保護課)

⑧ 指定文化財管理費補助

1,237冊(文化財保護課)

⑨ 埋蔵文化財緊急発掘調査費補助

1,122冊(文化財保護課)

⑩ こども民俗芸能大会

3,846冊(文化財保護課)

⑪ 北海道・東北ブロック民俗芸能大会

4,238冊(文化財保護課)

⑫ 高校生縄文案内人養成事業【継続重点】

2,944冊(文化財保護課)

縄文遺跡群で活動する団体や地域住民による地域活性化及び文化財の保存・活用に携わる人財の育成を図るため、高校生によるガイド等の体験活動を通じ文化財の新たな活用方法を検討するとともに、検討結果等を発表するフォーラムを開催する。

(2) 健康でスポーツに親しむ環境づくりと競技力の向上

県民が年間を通じてスポーツに取り組める環境を充実させるほか、全国大会などで活躍できる選手や指導者を育成し、県民の健康づくりやスポーツによる地域活性化を進めます。

- | | |
|---|--------------------|
| ① 学校体育実技講習会（再掲） | 1, 112冊(スポーツ健康課) |
| ② 体力向上推進事業（再掲） | 1, 235冊(スポーツ健康課) |
| ③ 全国大会派遣費補助（高等学校・中学校） | 13, 220冊(スポーツ健康課) |
| ④ 学校における運動部活動推進事業（再掲） | 7, 514冊(スポーツ健康課) |
| ⑤ 全国中学校体育大会アイスホッケー大会開催費補助【新規】 | 642冊(スポーツ健康課) |
| 〔 令和3年2月に八戸市で開催される第41回全国中学校体育大会アイスホッケー大会の開催に要する経費を補助する。 〕 | |
| ⑥ 各種体育・スポーツ大会開催費助成 | 4, 750冊(スポーツ健康課) |
| ⑦ 体育施設運営管理事業 | 790, 260冊(スポーツ健康課) |
| ⑧ 県有体育施設長寿命化検討事業（県立武道館）【新規】 | 1, 980冊(スポーツ健康課) |
| 〔 県立武道館の施設・設備の劣化診断を行い、平成26年度に策定した長期保全計画の更新等を行う。 〕 | |
| ⑨ 青森県スポーツ協会補助 | 30, 373冊(スポーツ健康課) |
| ⑩ スポーツ振興事業職員費 | 18, 000冊(スポーツ健康課) |
| ⑪ 青森県民駅伝競走大会開催費 | 16, 591冊(スポーツ健康課) |
| ⑫ スポーツ科学センター運営管理費 | 58, 435冊(スポーツ健康課) |
| ⑬ 国体・東北総体派遣事業 | 86, 594冊(スポーツ健康課) |
| ⑭ スポーツ・レクリエーション振興事業 | 7, 718冊(スポーツ健康課) |
| ⑮ 広域スポーツセンター運営事業 | 3, 359冊(スポーツ健康課) |
| ⑯ みんなが主役！スポーツで健康づくり事業【継続重点】 | 5, 867冊(スポーツ健康課) |
| 〔 県民がスポーツを通じた健康づくりに継続的に取り組む環境の充実を図るため、園児と保護者向けの体操教室、学生と高齢者とのスポーツ・レクリエーション等を通じた交流会、小学生と保護者向けのスポーツ意欲を高めるためのイベントを開催する。 〕 | |
| ⑰ 競技力強化事業 | 276, 403冊(スポーツ健康課) |
| 国民スポーツ大会の本県開催に向けた総合的・戦略的な選手強化を行う。 | |
| ○ 競技力向上対策本部運営費 | 8, 781冊 |
| ○ 競技力向上事業 | 107, 851冊 |
| ○ 競技力向上対策特別事業 | 134, 948冊 |
| 競技力向上を図るため、ジュニア選手の発掘・育成、指導者の育成及び公認資格の取得支援、トップレベルコーチの招聘、競技団体間の情報共有の強化、医・科学スタッフによるサポートの強化、組織マネジメント講習会の開催などの各種施策を展開する。 | |
| ○ スポーツ科学チームサポート事業 | 3, 519冊 |
| スポーツ科学専門員による科学的分析に基づくトレーニングのサポートを行う。 | |
| ○ スポーツ科学センター環境充実事業 | 21, 304冊 |
| スポーツ科学チームサポート事業の実施に向け、スポーツ科学センターの組織の充実及び機器の整備等を行う。 | |

- ⑱ **県民の健康・スポーツに関する意識調査実施事業【新規】** 1, 882冊(スポーツ健康課)
- 〔 次期「青森県スポーツ推進計画」策定の基礎資料とするため、県民の健康・体力に対する意識
や考え方、運動・スポーツの実施状況等を把握する調査を実施する。 〕
- ⑲ **楽しさアップ!子どもの健康づくり事業【新規重点】(再掲)** 3, 936冊(スポーツ健康課)